



型式：CP-504D いすゞ 6WF,6WG 用 クランクシールインサーター 取扱説明書

この度は、当社製品のお買い上げ誠にありがとうございます。本ツールは、いすゞ大型車の6WF1型、6WG1型のエンジン専用の適合純正品番：897617-3080(フロント)、897617-3090(リア)のクランクシールの装着用工具です。正しく、安全にご使用いただくため、作業前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、内容を十分にご理解いただいた上で、注意事項を遵守してご使用ください。また、各作業車両毎にメーカーの整備要領書を用意し、注意事項、基準値、作業ポイントなどはメーカーの指示に従って作業を行ってください。

注意事項

※ネジ部および回転部には、モリブデンなどのグリスを切らずに塗布してください。インパクトレンチの使用は厳禁です。

<<< フロントクランクシール組み付け >>>

<<< 注意事項 >>>

※オイルシールとスリンガーは分解せず、同時に取り付ける。

※スリンガーは取付箇所が定められており色で識別されています。

エンジンフロント側スリンガー…銀色

※オイルシールのリップ部およびスリンガーの4条ねじ加工面に傷を付けないこと。

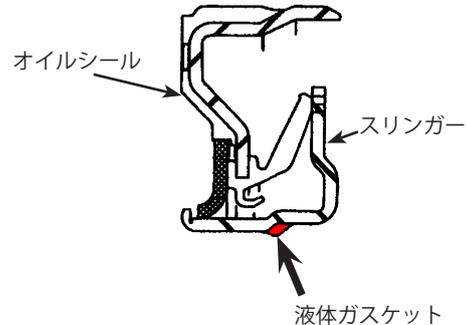
※クランクシャフト外径に、サビなどが付いていたり、アタッチメントが変形または内面に打痕、汚れなどが固着していると、オイルシール装着後、クランクシャフトから抜けなくなる恐れがあります。

作業前に、アタッチメントをクランクシャフトに通して、スムーズに抜き差し出来ることを確認してください。引っかかる時は、サビや汚れを落としてください。

①クランクシャフトのオイルシール挿入部に打痕またはゴミがないことを確認してください。

※クランクシャフトに傷が付いている場合は、

右記の図示範囲に液体ガスケット
(スリーボンド製 No.TB1207C) を塗布してしてください。



②オイルシール外周部に薄くエンジンオイルを薄く塗布する。

③工具の汚れを落としてください。

④フロントクランクシャフトにオイルシールを取り付けます。(オイルシールとスリンガーは分解せず、同時に取り付ける。)

⑤ガイドアタッチメントのノックピン位置合わせ面側に、アタッチメントスリーブを装着します。

※ガイドアタッチメントのノックピン位置合わせ面側にアタッチメントスリーブのレーザーマーカ (504D) がある面

⑥ガイドアタッチメントとフロントクランクシャフト端面にあるノックピンの位置をあわせ、付属ガイドボルトでクランクシャフトに取付します。

※ガイドアタッチメントの向きに注意して、付属ガイドボルトを締めつけてください。

また片方のガイドボルトを強く締め付けると、平行が出なくなりますので、はじめに指で軽く均等に締め付けてください。

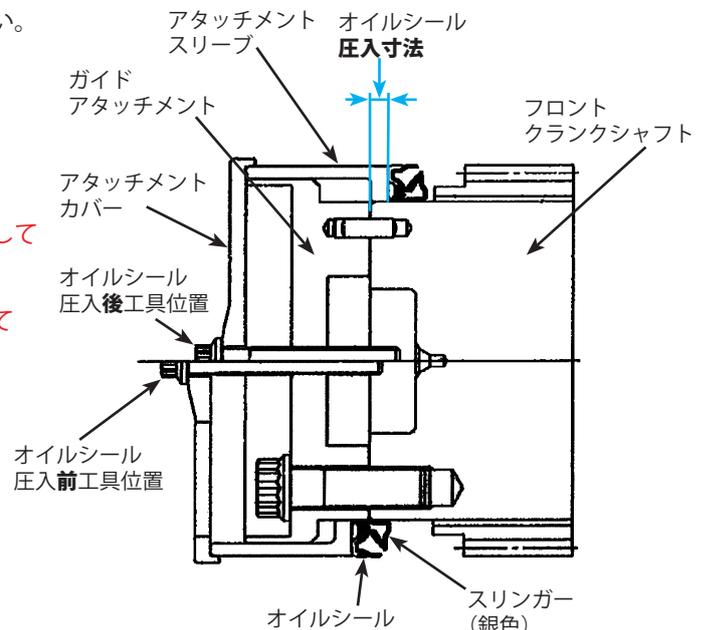
⑦ガイドアタッチメントにアタッチメントカバーを被せ、付属のセンターボルトを突き当たるまで締めつけてください。

※オイルシール圧入後にじみ出たオイルはきれいに拭き取る。

⑧オイルシール取付後、工具を一度全て取り外し、クランクシャフト端面からオイルシール面まで寸法を測定し、**圧入寸法：6.7mm～7.3mm 以内**にオイルシールが装着出来ているかデプスゲージ等で確認してください。

※オイルシールが圧入寸法未満の場合は、再度工具をセットして再度作業をして圧入寸法以内にしてください。

※オイルシールが圧入寸法以上の場合は、オイルシールとスリンガーを取り外し、新しい部品で再度作業をやり直してください。



<<< リアシール組み付け >>>

<<< 注意事項 >>>

※**オイルシールとスリンガーは分解せず、同時に取り付ける。**

※スリンガーは取付箇所が定められており色で識別されています。

エンジンリア側スリンガー・・・灰色

※オイルシールのリップ部およびスリンガーの4条ねじ加工面に傷を付けないこと。

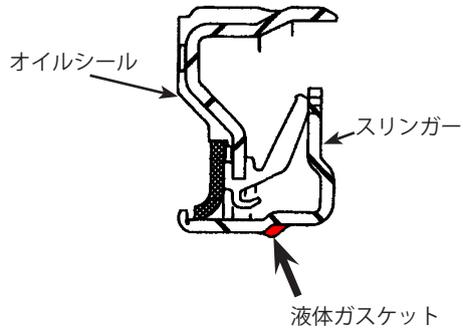
※クランクシャフト外径に、サビなどが付いていたり、アタッチメントが変形または内面に打痕、汚れなどが固着していると、オイルシール装着後、クランクシャフトから抜けなくなる恐れがあります。

作業前に、アタッチメントをクランクシャフトに通して、スムーズに抜き差し出来ることを確認してください。

引っかかる時は、サビや汚れを落としてください。

①クランクシャフトのオイルシール挿入部に打痕またはゴミがないことを確認してください。

※クランクシャフトに傷が付いている場合は、右記の図示範囲に液体ガスケット（スリーボンド製 No.TB1207C）を塗布してください。



②オイルシール外周部に薄くエンジンオイルを薄く塗布する。

③工具の汚れを落としてください。

④リアクランクシャフトにオイルシールを取り付けます。**(オイルシールとスリンガーは分解せず、同時に取り付ける。)**

⑤ガイドアタッチメントのノックピン位置合わせ面側に、アタッチメントスリーブを装着します。

※ガイドアタッチメントのノックピン位置合わせ面側にアタッチメントスリーブのレーザーマーカ（504D）がある面

⑥ガイドアタッチメントとリアクランクシャフト端面にあるノックピンの位置をあわせ、付属ガイドボルトでクランクシャフトに取付します。

※ガイドアタッチメントの向きに注意して、付属ガイドボルトを締めつけてください。

また片方のガイドボルトを強く締め付けると、平行が出なくなりますので、はじめに指で軽く均等に締めつけてください。

⑦ガイドアタッチメントにアタッチメントカバーを被せ、付属のセンターボルトを突き当たるまで締めつけてください。

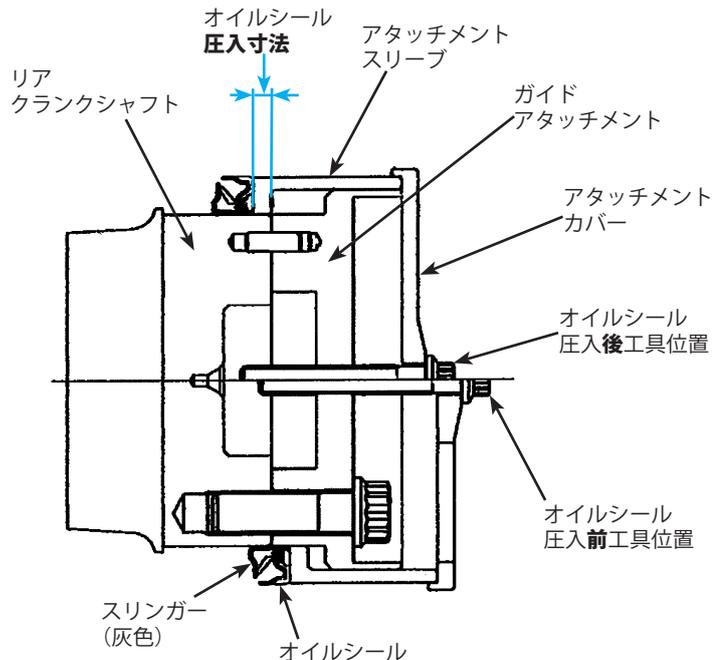
※オイルシール圧入後にじみ出たオイルはきれいに拭き取る。

⑧オイルシール取付後、工具を一度全て取り外し、クランクシャフト端面からオイルシール面まで寸法を測定し、

圧入寸法：6.7mm～7.3mm 以内にオイルシールが装着出来ているかデプスゲージ等で確認してください。

※オイルシールが圧入寸法未満の場合は、再度工具をセットして再度作業をして圧入寸法以内にしてください。

※オイルシールが圧入寸法以上の場合は、オイルシールとスリンガーを取り外し、新しい部品で再度作業をやり直してください。



<<< セット内容 >>>



○部品発注の際には上記の部品番号をご記入の上、本セットをご購入された販売店にお申し込みください。

○この取扱説明書は、作業時すぐ確認できる場所に保管してください。紛失された時には、販売店または当社業務 G 宛てまでご請求ください。